

令和2年4月吉日

医療機関
介護・福祉機関
各位

令和2年度 緩和ケア勉強会の開催休止のご案内

地域がん診療連携拠点病院推進委員会
地域医療連携推進委員会
緩和ケア推進委員会

陽春の候、地域医療・福祉の関係機関の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて現在、新型コロナウイルス感染症が世界全体で蔓延しており、4月7日には緊急事態宣言が発令されるなど、日本でもまだまだこれから感染の拡大が危惧されている状況です。東濃地域でも感染患者が発生しており、これから増加することも予想される状況です。

この緩和ケア勉強会は、東濃地域の在宅医療機関など様々な施設の医療・介護スタッフが一堂に会して開催しており、「顔の見える関係」の醸成に努めているところです。しかし当院に集まったことで、万が一にも東濃地域の医療・介護を担う熱い心を持った参加者の皆様に感染が広がってしまうと、地域の医療・介護体制の破綻をきたしてしまうことを強く心配しております。

そのため、この新型コロナウイルス感染症の蔓延が治まるまで、期限を決めず勉強会開催を休止とさせていただきます。勉強会開催の再開は、厚労省や有識者の意見など国内の状況を踏まえて、当地域の実情を当院の感染対策チームとも相談したうえで決定し、このような文書でご連絡させていただきたいと考えております。当院での緩和ケア活動が開始されて今年で10年になりますが、今までずっと続けてきた勉強会を休止することは断腸の思いです。

なお、勉強会休止の期間中、「緩和ケアチーム通信」で、講師予定の皆様にご講演の趣旨などを掲載していただいたり、その他にも何か少し役に立つ知識などを発信させていただきたいと存じます。「緩和ケアチーム通信」につきましては、各施設へ郵送する以外に当院ホームページにも掲載しております。

収束の先が見えない中、これからますます厳しい状況が予想され、医療崩壊のリスクも見え隠れする状態です。今は当地域だけではなく、全世界レベルでの災害が、まだ収束の気配もなく継続している状況であることに、我々は強い覚悟を持って向きあうことが必要と思います。

病院で働く職員もそれぞれに頑張っておりますが、この非常時において、在宅での診療・看護・介護に携わる皆様や、介護施設で働く皆様方、その他患者さん・ご家族・利用者さんなどを含めた地域住民のために働く方々を心から深く尊敬し、エールを送りたいと思います。

皆様方には引き続きご自身の安全を確保した上で、それぞれの仕事に邁進し、一緒にこの難局を乗り切っていただきたいと願っております。そして、再開した勉強会で皆さんと笑顔でお会いし、お互いの職場での健闘ぶりを話し合い、たたえあうことができる日が来ることを、心から待ち望んでいます。

ご意見・ご相談などありましたら、以下のメールでご連絡をお願い申し上げます。

地方独立行政法人岐阜県立多治見病院

地域医療連携センター FAX: 0572-22-7948 緩和ケアセンター Mail: kanwa@tajimi-hospital.jp